

シンポジウム「崖の上の美術館—宮城県美術館の立地と地層—」

エルパーク仙台 6階スタジオホール

講演③「美術館の立地と環境」

井上 研一郎

立地と環境

- ・館のスタッフにとって館の立地は「与えられたもの」。
- ・建築・設備の多くも同様。
- ・悪条件下でスタッフがどんな苦労を強いられるかが知られていない。

博物館と自然災害

地震 関東大震災（1923）M7.9

帝室博物館(上野公園)： 旧本館第1号館(コンドル設計)、第2号館、第3号館が著しい破損。表慶館、第4号館(木造)は大きな損害なし。

火災 関東大震災(1923) M7.9

東京博物館(湯島聖堂構内)： 建物に大きな被害なし。夜になり周囲からの飛び火により焼失。

津波 東日本大震災（2011）M9.0

石巻文化センター： 建物1階が浸水。美術資料、民俗資料、考古資料等。仮保管施設（湊第二小学校旧校舎）に仮移転。建物は取り壊し。全国美術館会議（全美）による資料レスキュー活動。高橋英吉作品は宮城県美術館で保管。大ホールと博物館の複合施設として再建中(2021年3月完成予定)。

陸前高田市立博物館： 津波で全壊、職員全員犠牲(死亡5名、不明1名)。全国美術館会議（全美）による美術関係資料レスキュー活動。市内中心部に移転、海と貝のミュージアムとの「合築」。(2020年度未完成予定。)

水害 2019年台風19号

川崎市市民ミュージアム： 地階の収蔵庫9室すべて浸水。収蔵品約260,000点の約88%が被害。展示中、貸出中などの資料(約31,000点)は無事。等々力緑地の外に移転の方向。

2002年ヨーロッパ洪水

ドレスデン ツヴィンガー宮殿ほか：

エルベ川などの氾濫により沿岸の諸建築が浸水。

水際のミュージアムは少なくない

あさご芸術の森美術館： ダムに隣接

国立国際美術館：大阪・中之島、大阪市立科学館の地下

ミュージアムと社会的環境

他施設との隣接（博物館、大学、緑地、住宅、公園、オフィス街、商業施設、遊楽施設、工場など）

交通手段（鉄道、バス、タクシー、自家用車、駐車場）

複合施設の功罪（博物館、図書館、教育施設、舞台施設など）

「増築なき改修」はできるか